

## ●授業参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました！

10月5日(木)、6日(金)に、今年度3回目の授業参観・懇談会が行われました。参観会には約250名の方が、懇談会には約190名の方にご参加いただきました。お家の方がたくさん見に来てくださったことで、子どもたちはいつも以上に張り切って活動していたようで、ふだんとはちがった姿が見られました。



## ●10/10 後期の任命式を行いました

10月から始まる後期児童会活動に向けて、後期の児童会役員、委員長、学級委員の任命式を行いました。今回は久しぶりに全校児童が一堂に会しての任命式でした。児童代表の児童会役員や、各委員会の委員長らが、堂々とした態度で校長先生から任命書を受け取りました。

児童会活動は、リーダーである高学年を中心に、全児童が参加して行う自治的活動です。この活動を通して身に付ける力は、いろいろな人と協力して行動すること、話し合っで決めること、上手に人間関係を作ること等です。こうした力は、子どもたちが将来よりよく生きていく上で、とても役に立つ力です。5、6年生や学級委員を中心に児童会活動が実りある活動になるよう、見守り、支えていきたいと思ひます。



## 善行賞受賞候補者の推薦について

9月の学校だよりで募集していた今年度の善行賞候補者について、南小からは望月伶桜さん(6-3)を推薦します。情報提供等、ご協力をありがとうございました。

今回、南小から推薦する伶桜さんの行動は次のとおりです。

夏の暑い日、部活帰りの中学生が意識を失い、倒れていました。周囲の人たちが119番に連絡、救急車を要請したようですが、救急車はなかなか現れません。意識のない中学生の身を案じた本見は、アピタに近い自宅へもどり、冷蔵庫から保冷剤を持ち出し、再びアピタ駐車場へ行きました。本見は、持ってきた保冷剤を当てながら、救急車が到着するまでの間、中学生の介抱を手伝いました。

苦しんでいる中学生を目にした時、何かしようと考えた優しさ、判断力、行動力は、南小代表として推薦するのにふさわしいと思ひます。



ある日、用務員さんが中庭の草を刈って、真ん中辺りに積み上げました。休み時間になると、1年生の子どもたちが草の山に気づき、引き寄せられるようにその周りで遊び始めました。始めはさわるだけ、その内つかんで投げて、次は飛び越えてと、あきることなく遊んでいました。

小さな草の山ですが、子どもたちの表情には、まるで宝の山を見つけたかのような笑顔が見られました。